



安否確認

安否確認とは・・・

地震や台風、火事といった自然災害やテロなどの人為災害発生時に、社員の無事と状況を把握するための機能です。

災害発生時に、社員の無事と状況をいち早く把握することで、災害後の業務再開に迅速に対応することができます。

業務再開や復旧は、初動のすばやさが重要ですが、普段から使用しているグループウェアに「安否確認」機能を搭載することで、迅速な安否確認作業が可能となります。

安否確認 目次

1. 安否確認の利用シーン（P2）
2. 安否確認の管理者メニュー（P3）
3. 安否状況入力サイトのURLの確認（P4）
4. メールサーバーを設定する（P5）
5. 安否確認の機能管理者を設定する（P7）
6. 緊急連絡先を設定する - 管理者で設定（P8）
- 各ユーザーで設定（P10）
7. 緊急連絡先への送信テストをする（P11）
8. 災害時の会社の緊急連絡先を設定する（P12）
9. 避難経路を設定する（P13）
10. 配信メールの本文を編集する（P14）
11. 災害時に連絡掲示板を使って連絡する（P15）
12. 安否確認メールを一斉配信する（P16）
13. ユーザーの安否状況を確認する（P17）

1. 安否確認機能の利用シーン

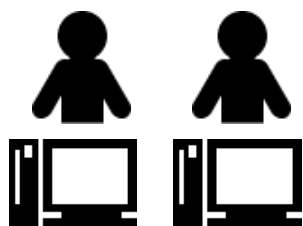
【安否確認の利用の流れ】

① 安否確認メールの一斉配信 ➡ ② メール受け取り ➡ ③ 安否状況を入力 ➡ ④ 安否状況を確認



※安否確認機能を携帯電話、および社外のPCから利用するためには、インターネットに接続できるネットワーク環境が構築されている必要があります。

【防災管理者or機能管理者】



④ 安否状況を確認

防災管理者はパソコン、スマートフォンで、利用者の安否状況を確認することができます。

① 安否確認の一斉配信



③ 安否状況を登録

【利用者】

② 安否確認メール受け取り



安否状況入力画面

安否状況

2014/08/06 18:00
メール配信者: システム管理者
現在の状況を報告してください。

☒ 無事 ☐ 軽傷 ☐ 重傷

OK

メール内に記載されているURLをクリックすると、安否状況を入力する専用ページが表示されます。

「安否状況」「コメント」を入力します。

Copyright (C) 2012-2014
NEOJAPAN, Inc. All Rights Reserved.

2. 安否確認の管理者メニュー

システム管理者、または安否確認機能の機能管理者で安否確認機能を開き、右上の歯車アイコンをクリックすると、管理者の設定メニューが表示されます。

▼【機能管理】

安否確認管理
安否確認の一齐送信

▼【防災設定】

お知らせ設定
災害時対策設定
避難経路設定
配信メール内容の設定

▼【緊急連絡設定】

緊急連絡先の設定状況
緊急連絡先の確認メール配信
緊急連絡先のインポート

機能管理者設定（防災管理者）

※防災管理者

※機能管理者

※システム管理者

▼【システム管理】

設定状況
共通設定
管理者設定
配信メールサーバー設定

3. 安否状況入力サイトのURLの確認

安否確認メールを受信した際にアクセスする
安否状況入力画面のURLを確認します。

URLは、J-MOTTOより自動的に割り当てられます。
J-MOTTOでのご利用の場合、社内外の区別はない
ためこのままご利用ください。
青文字のURLの部分をクリックすると、編集が可能です。

■ [システム管理] > [設定状況]

安否確認 > システム管理

設定機能：
安否確認

管理者

すべての安否情報を：
(未設定)

管理する
※ すべてのユーザーの安否情報や緊急連絡先が管理対象となります。
また、防災設定などの安否確認機能管理が行えます。

設定状況

1ページの表示人数：
100人

※ この値はデフォルト値で、ユーザー個別に変更できます。

社内からのアクセスURL：
[https://\[redacted\]-motto.co.jp/cgi-bin/\[redacted\]/dneosafety/dneosafety.cgi](https://[redacted]-motto.co.jp/cgi-bin/[redacted]/dneosafety/dneosafety.cgi)

社外からのアクセスURL：
[https://\[redacted\]-motto.co.jp/cgi-bin/\[redacted\]/dneosafety/dneosafety.cgi](https://[redacted]-motto.co.jp/cgi-bin/[redacted]/dneosafety/dneosafety.cgi)

4.メールサーバーを設定する（1 / 2）

安否確認メールの配信に使用する
メールサーバーを設定します。

① 配信するメールサーバーを設定します。

■ [システム管理] > [配信メールサーバー設定]

安否確認 > システム管理 設定機能： 安否確認

変更

配信メールサーバー設定

① **サーバー(SMTP)** ☒ 管理者設定の[メールサーバー設定]で設定された送信メールサーバー(SMTP)を使用する。

サーバー名： 未設定

ポート番号： 25

通信の保護： なし

送信時の認証： 認証しない

☐ 個別に設定する。

サーバー名：

ポート番号： ※ 通常は25で設定します。

通信の保護：

[▶ STARTTLS通信時の認証について](#)

送信時の認証： ☒ 認証しない

☐ POP before SMTP

受信メールサーバー：

(POP3)

ポート番号： ※ 通常は110で設定します。

通信の保護：

認証方式：

サーバータイムアウト：

(秒)

※ この値を選択した場合、メール送信する際に受信メールサーバーの認証を行います。

☐ SMTP認証

認証方式：

4.メールサーバーを設定する（2 / 2）

①配信メールの送信元メールアドレスを設定します。
任意に設定することができます。

②配信メール送信時の認証情報を入力します。

③メールアドレスを入力して[送信]を押すと、
入力したメールアドレスに配信確認メールを送信し、
送信できるかを事前に確認できます。

※[配信メールサーバー設定]で入力した
メールサーバーからメールを送信します。

※配信確認を行っても、入力内容は保存されません。
内容入力後、[変更]を押して設定を保存してください。

■[システム管理] > [配信メールサーバー設定]

①

メール送信元アドレス :

☒ 管理者設定の[メールサーバー設定]で設定されたメール送信元アドレス
→ "山田 一郎" <yamagata@j-motto.co.jp>
☐ 任意のメールアドレス

※ 「"表示名"<メールアドレス>」、「<メールアドレス>」、「メールアドレス」のいずれかの形式で入力してください。
例) 「"ネオジャパン"<desknets@your.domain>」、「<desknets@your.domain>」、「desknets@your.domain」

②

送信時の認証情報 :

ユーザーID :

パスワード :

OAuth認可サーバー認証

※ 「送信時の認証情報」で設定した内容は「個別に設定する」を選択した場合に利用されます。
※ 「管理者設定の[メールサーバー設定]で設定された送信メールサーバー(SMTP)を使用する」を選択した場合、
[管理者設定 > システム設定 > メールサーバー設定]で設定された認証情報で認証します。
※ 「個別に設定する」を選択し、「送信時の認証」で「XOAUTH2認証」を選択した場合は、「OAuth認可サーバー」で選択したサーバーに対して[OAuth認可サーバー認証]で認証してください。
※ 「OAuth認可サーバー」でサーバーを選択した場合に[OAuth認可サーバー認証]ボタンが有効になります。

③

配信確認 :

送信先

送信

※ [送信]ボタンを押すと、入力されている配信メールサーバー設定でメールの送信ができることを確認することができます。
※ [送信]ボタンを押しても、入力された内容は保存されません。内容入力後、[変更]ボタンを押して設定を保存してください。

5. 安否確認の機能管理者を設定する

安否確認の「機能管理者」と「防災管理者」を設定できます。

■ 防災管理者

- ・ 管理組織に設定された組織への安否確認のメール配信
- ・ 管理組織に設定された組織に所属するユーザーの緊急連絡先の管理
- ・ 災害情報（お知らせ、避難経路など）の管理

■ 機能管理者

- ・ 全組織を対象とした安否確認・防災訓練のメール配信
- ・ 全ユーザーの緊急連絡先の管理
- ・ 災害情報（お知らせ、避難経路など）の管理
- ・ 防災管理者の設定

■ [機能管理]> [機能管理者設定(防災管理者)]



安否確認 > 機能管理

変更

機能管理者設定(防災管理者)

ユーザー選択 管理組織選択 選択を解除

☐	ユーザー	所属組織	管理組織
☐	太杉貴志	情報システム室	東京本社, 大阪支店
☐	武田みづお	情報システム室	福岡営業所

■ [システム管理]> [管理者設定]



安否確認 > システム管理

変更

管理者設定

ユーザー/ロール選択 選択を解除

☐	ユーザー/ロール	所属組織
☐	システム管理者	情報システム室

6. 緊急連絡先を設定する - 管理者で設定（1 / 2）

管理者が、各ユーザーの緊急連絡先（電話番号・メールアドレス）を設定します。
設定したメールアドレスに、安否確認メールが送信されます。

緊急連絡先は、各ユーザー側、管理者側のどちらからでも設定できます。

[緊急連絡先の設定状況]の画面では、管理者側で他ユーザーの緊急連絡先を代理で登録できます。

① ユーザー名をクリックすると、緊急連絡先を設定できます。

[緊急連絡先のインポート]の画面では、管理者側で複数ユーザーの緊急連絡先を、一括でインポートできます。

② インポートファイルを選択します。

③ [インポート]を押すと一括登録できます。

■ [機能管理]> [緊急連絡先設定]> [緊急連絡先の設定状況]



■ [機能管理]> [緊急連絡先設定]> [緊急連絡先のインポート]



6. 緊急連絡先を設定する - 管理者で設定（2 / 2）

[緊急連絡先の設定状況]の画面では、各ユーザーに緊急連絡先を設定するように配信メールを使って促すことができます。

※システム管理者、および機能管理者はすべての組織に配信でき、防災管理者は[管理組織]のみに配信できます。

※メールは、各ユーザーの[プロフィール]画面の[メールアドレス]でチェックが入っている宛先に送信されます。

メールを受け取ったユーザーは、メール本文内のURLにアクセスすると、緊急連絡先を入力する画面が表示され、そちらに入力します。

■ [機能管理]> [緊急連絡先設定]> [緊急連絡先の設定状況]

安否確認 > 機能管理 > 緊急連絡先の設定状況

設定確認通知の一斉配信

組織選択 情報システム室 表示

氏名	メールアドレス	電話番号
システム管理者		

安否確認 > 機能管理 > 緊急連絡先の設定状況

配信 キャンセル

緊急連絡先設定確認の一斉配信

※ 配信対象となるユーザーの[プロフィール]で通知メールの送信先に設定されているメールアドレス宛てに配信します。
 ※ 選択した組織の下位組織に所属するユーザーの「通知メールアドレス」宛てにも配信します。

組織選択 (最上位の組織すべて)

- ☐ 配信対象組織
- ☐ 情報システム室
- ☐ 東京本社
- ☐ 大阪支店
- ☐ 福岡営業所
- ☐ (組織に属さない)

=====

※ このメールは緊急連絡先の設定確認メールです。

=====

システム管理者さん

[プロフィール]で通知メールの送信先に設定されているメールアドレスに対して、一斉に配信しています。

以下のURLをクリックして、緊急連絡先の登録を行ってください。

社外ネットワークからのアクセスはこちら

[60NAC%7BHCTFPGP%40C%40CPF%40C%40CPF%60L%40CACB](#)

社内ネットワークからのアクセスはこちら

[60NAC%7BHCTFPGP%40C%40CPF%40C%40CPF%60L%40CACB](#)

配信されるメールのイメージ

6. 緊急連絡先を設定する - 各ユーザーで設定

各ユーザーが、緊急連絡先（電話番号・メールアドレス）を設定します。

各ユーザーが安否確認機能を開き、
[緊急連絡先の変更]をクリックすると設定できます。

電話番号やメールアドレスなど、連絡先が変更された場合は、必ず各自で最新情報に変更するよう、
日頃より注意してください。

個人情報保護のため、一般ユーザーが他ユーザーの
緊急連絡先を見ることはできません。
各ユーザーの緊急連絡先は、システム管理者または
安否確認の機能管理者、防災管理者のみ参照できます。

7. 緊急連絡先への送信テストをする

設定されている緊急連絡先のメールアドレスに確認メールを送信し、メールアドレスの設定が正しいか、送信テストが行えます。

※システム管理者、および機能管理者はすべての組織に配信でき、防災管理者は[管理組織]のみに配信できます。

配信対象を選択し、[配信]を押すと選択した組織に所属するユーザーにメールを配信し、配信されたユーザーが一覧画面に表示されます。

メールを受け取ったユーザーがメール本文内のURLにアクセスすると、緊急連絡先が正しい旨のメッセージが表示され、アクセスできたかどうかを一覧画面で確認できます。

正しくアクセスできると、 アイコンが表示されます。
アクセスしていない、またはメールが届かなかったユーザーは **×** が表示されます。
再度、緊急連絡先を確認してください。

■ [機能管理]> [緊急連絡先設定]> [緊急連絡先の確認メールの配信]

安否確認 > 機能管理 > 緊急連絡先の確認メール配信

連絡先確認の一斉配信

組織選択 情報システム室

未配信 氏名、ふりがなに含まれるユーザーを表示します。

☒ すべて
☒ 未確認者 (0)
☒ 確認者 (0)

×・・・アクセスなし
連絡先確認にアクセスがない場合に表示されます。

現在、配信されている緊急連絡先確認メールはありません。



メール配信後

安否確認 > 機能管理 > 緊急連絡先の確認メール配信

連絡先確認の一斉配信 | 未確認者へ再送信 | 連絡先確認のクリア

組織選択 情報システム室

2014年08月06日(水) 17:35 氏名、ふりがなに含まれるユーザーを表示します。

日時	氏名
 08/06 17:35	システム管理者
×	大杉貴志
×	武田みつお

☒ すべて
☒ 未確認者 (2)
☒ 確認者 (1)

×・・・アクセスなし
連絡先確認にアクセスがない場合に表示されます。

8. 災害時の会社の緊急連絡先を設定する

災害時の会社の緊急連絡先、リンク集などの役立ち情報を設定しておくことができます。

入力した情報は、安否確認機能の以下のページに表示されます。

- ・災害情報ページの[災害時の緊急連絡先]
- ・もしもの時の災害に備えてページの[リンク]

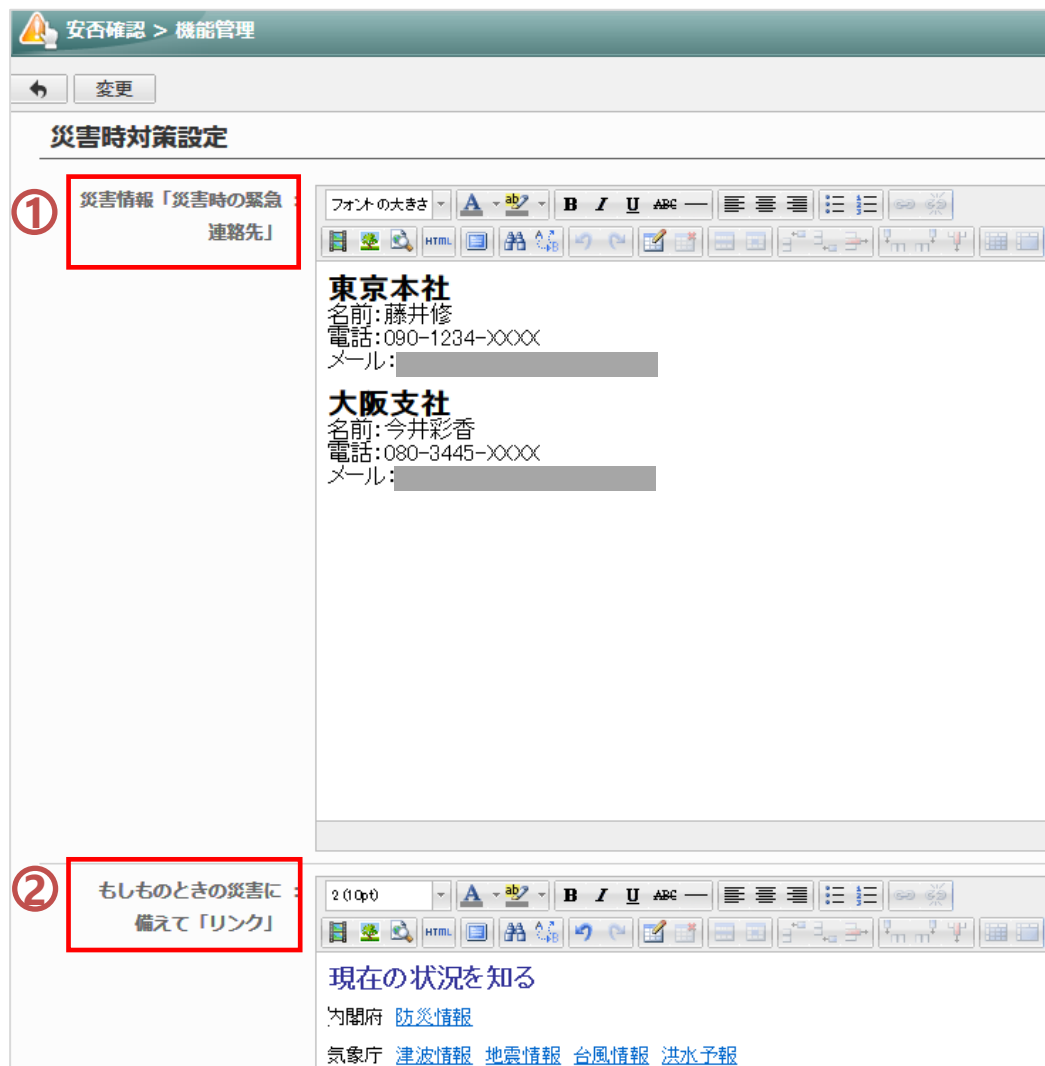
情報を入力しておくことで、災害時に各ユーザーが確認することができます。

① 会社で定めた災害時の連絡先を入力してください。

② 災害時のリンク集を作成できます。

例えば、気象庁や内閣府などの災害情報ページを登録できます。

■ [機能管理]> [防災設定]> [災害時対策設定]



安否確認 > 機能管理

変更

災害時対策設定

① 災害情報「災害時の緊急連絡先」

東京本社
名前: 藤井修
電話: 090-1234-XXXX
メール: [Redacted]

大阪支社
名前: 今井彩香
電話: 080-3445-XXXX
メール: [Redacted]

② もしものときの災害に備えて「リンク」

2 (10pt)

現在の状況を知る

内閣府 [防災情報](#)

気象庁 [津波情報](#) [地震情報](#) [台風情報](#) [洪水予報](#)

9.避難経路を設定する

会社指定の避難経路を設定しておくことができ、外部地図サービスと連動して、避難所までの避難経路や、自宅までの帰宅経路を表示できます。

- ①経路名を入力します。
- ②使用する地図サイトを選択します。
選択した地図サイトを使用して、経路が表示されます。
- ③出発地を入力します。
- ④目的地を入力します。

■ [機能管理]> [防災設定]> [避難経路設定]



10.配信メールの本文を編集する

配信メールの件名や本文内容を編集できます。

4種類のメールを配信することができ、それぞれのメールのタイトルや本文の一部を編集できます。

[安否確認メール]

安否確認の一斉配信機能の[安否確認のメールを配信する]から配信されます。
緊急連絡先に登録されているメールアドレス宛に送信します。

[緊急連絡先通知メール]

緊急連絡先の確認メール配信機能から配信されます。
緊急連絡先に登録されているメールアドレス宛に送信します。

[安否確認（防災訓練）メール]

安否確認の一斉配信機能の[防災訓練のメールを配信する]から配信されます。
緊急連絡先に登録されているメールアドレス宛に送信します。

[緊急連絡先設定確認通知メール]

緊急連絡先の設定状況機能から配信されます。
ユーザーの[プロフィール]で通知メールの送信先に設定されているメールアドレス宛に送信します。

■[機能管理]>[防災設定]>[配信メール内容の設定]

安否確認 > 機能管理 > 配信メール内容の設定

配信メール

安否確認メール
緊急連絡先通知メール
安否確認(防災訓練)メール
緊急連絡先設定確認通知メール



変更 キャンセル

配信メール内容の変更

件名(*) : 安否確認：安否状況の確認です。

※ このメールは安否状況の確認メールです。

システム管理者さん

このメールは安否状況の確認メールです。

本文の追記

以下のURLから、安否状況の入力を行ってください。

社外ネットワークからのアクセスはこちら
http://172.21.1.10/scripts/dneo/dneosafety/dneosafety.exe?

社内ネットワークからのアクセスはこちら
http://172.21.1.10/scripts/dneo/dneosafety/dneosafety.exe?

件名の編集

11.災害時に連絡掲示板を使って連絡する

災害時の連絡掲示板として使用できます。
災害発生時の指示や、交通機関の運行状況など、
災害発生時にユーザーに通知を行う際にご利用
ください。

①お知らせ掲示板へ投稿できます。

投稿した内容は、安否確認機能の災害情報ページ内
にある[お知らせ]に表示され、さらにネオツイ機能
の[お知らせ]にも表示されます。

②過去の投稿内容が、時系列で表示されます。

■[機能管理]>[防災設定]>[お知らせ設定]



安否確認 > 機能管理 > お知らせ設定

お知らせ設定 安否確認一覧

お知らせ

①

追加

削除 | お知らせ一括削除

②

>人事総務部 藤井修
各交通機関の状況から明日全員が出勤することは困難だと判断しましたので、出勤不可の方は自宅待機してください。
自宅待機の場合は、デスクネットの伝言や、メール、電話など、利用できる手段で上司に連絡してください。
また、この情報を確認できない社員がいる場合、各部内で連絡を行ってください。
02/12 13:45

>人事総務部 藤井修
この地震に伴い余震が多数発生しています。
社外にいる社員の方は自治体のお知らせや、テレビ・ラジオの情報をもとに安全を確保してください。
02/12 11:20

12. 安否確認メールを一斉配信する

災害時の安否確認メールを配信します。
防災訓練用のメールも配信することができ、
練習することもできます。

① 災害時の安否確認メール、または防災訓練用の
メールを配信します。
※システム管理者、および機能管理者はすべての組織
に配信でき、防災管理者は[管理組織]のみに配信でき
ます。

② 安否確認情報をクリアします。

③ 配信対象の組織を選択します。
選択した組織（下位組織を含む）に所属するユーザー
に対して、安否確認メールを一斉配信します。

※安否確認メールの一斉配信は、スマートフォン版
でも実施できます。
詳しくは、スマートフォン版操作マニュアルをご参照
ください。

■ [機能管理]> [安否確認の一斉配信]


安否確認 > 機能管理



配信

安否確認の一斉配信

①

配信メール種別：

☒ 安否確認のメールを配信する。
※ 災害が発生した時など、社員の安否状況を確認したい場合に選択してください。

☐ 防災訓練のメールを配信する。
※ 配信するメールの内容が防災訓練用になります。

②

安否確認状況の：

☒ 配信対象ユーザーの安否状況確認情報をクリアする。
クリア

③

※ 選択した組織の下位組織に所属するユーザーの「緊急連絡先」宛てにも配信します。

組織選択

(最上位の組織すべて)

☒	このページ内の 7 件すべてが選択されています。
☒	全社
☒	営業本部
☒	商品開発本部
☒	管理本部
☒	東京本社
☒	大阪支社
☒	(組織に属さない)

Copyright (C) 2026 Rismon Business Portal Co.,Ltd. All Rights Reserved.

GW-2026-03-EDT27-02

16

13.ユーザーの安否状況を確認する

各ユーザーの安否状況の確認や、各ユーザーの緊急連絡先の確認と登録、安否が未確認のユーザーに対して確認メールの再送信ができます。

①各ユーザーが入力した安否状況が、一覧で表示されます。

✕：メール本文内のURLにアクセスしていない。

⚡：URLにアクセスしているが、入力していない。

👤：本人以外のユーザーが安否状況を代理で入力した。

②未確認者へ安否確認メールの再送信を行います。

③レポート数をクリックすると、対象ユーザーが登録した安否状況の内容が表示されます。

■[機能管理]>[安否確認管理]

安否確認 > 機能管理 > 安否確認一覧

安否状況のダウンロード | 安否確認のメール配信

お知らせ設定

組織選択 情報システム室

安否確認一覧

② 未確認者へ再送信 安否確認のクリア

全3件

2014年08月06日(水) 18:00 氏名、ふりがなに含まれるユーザーを表示します。

①	日時	氏名	コメント	レポート数	所属組織
⚡	08/06 18:00	システム管理者		③ 1	情報システム室
✕		大杉貴志	未送信		情報システム室
✕		武田みつお	未送信		情報システム室

✕・・・アクセスなし
安否確認にアクセスがない場合、メールの送信失敗または未送信の場合に表示されます。

メール本文内のURLにアクセスしていない。
URLにアクセスしているが、入力していない。
本人以外のユーザーが安否状況を代理で入力した。